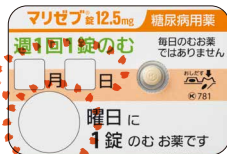


マリゼブ®錠は 週に1回1錠 服用して 糖尿病を治療するお薬です

マリゼブ®錠25mg (表面)



マリゼブ®錠12.5mg (表面)



マリゼブ®錠25mg (裏面)



マリゼブ®錠12.5mg (裏面)



服用する月・日・曜日を
記載できます。

シールをカレンダーに
貼るなどして、ご活用
いただけます。

のみ間違いがないようにご注意ください(毎日のむお薬ではありません)。
気になる症状があらわれた場合は、すぐに医師・薬剤師に相談してください。

<正しい服用方法>

週1回1錠を服用します。曜日を決めて服用してください。

(例えば日曜日に服用する場合)



<服用し忘れた場合>

のみ忘れに気づいた時点で1回分を服用し、次回以降はあらかじめ決めた曜日に服用してください。ただし、同日に2回分を服用することは避けてください。



<間違っ予定より前に服用した場合>

1回分の服用を休んで、次の予定日から服用を再開してください。



<間違っ2錠同時に服用した場合>

1回分の服用を休んで、次の予定日から服用を再開してください。



※間違っ服用した場合は、医師・薬剤師に相談してください。

低血糖症状に注意しましょう

低血糖の症状がみられたら

低血糖（血液中のブドウ糖の量が少なすぎる状態）が起こると、次のような症状がみられます。

軽い 低血糖の進行 重い



- 強い空腹感
- 冷や汗
- 悪心
- 手のふるえ
- 動悸など



- めまい
- 強い疲労感
- 眠気



- けいれん
- 昏睡
- 意識消失

すぐに糖分を摂り、 安静にしてください

<糖分の例>

- 砂糖などの糖を含むジュース、
清涼飲料水
- 果物
- 菓子類 など



砂糖 (10~20g)

※ α -グルコシダーゼ阻害薬という糖を吸収されにくくするお薬（ベイスン®、セイブル®など）を服用している場合には、ブドウ糖を摂ってください。

低血糖の症状が重いときは

- 意識障害などの重い症状がある
- 糖分を摂取して、一度回復しても意識障害が再びあらわれる

すぐに医療機関へ 連絡してください

他の病気にかかったら

糖尿病以外の他の病気にかかり、

- 発熱、下痢、嘔吐などがみられるとき
- 食事が十分摂れないとき

必ず主治医に ご相談ください

- 十分に水分補給しましょう
- 自己判断で服薬を中止しないように
しましょう

糖尿病治療は**食事療法**・**運動療法**・**薬物療法**が基本です

くわしくは

医療機関名

マリゼブ服薬Webサイト

マリゼブの特徴や服薬の
注意点などについて
ご紹介しています。



<https://www.kissei.co.jp/mzks>